

ノンテクニカルスキル教育のコンテンツ紹介教室 ABC のご案内

「ノンテクニカルスキル (NTS)」とは、テクニカルスキルを補って完全なものとし、安全かつ効率的な業務の遂行に寄与するスキルを言います。このスキルは、状況認識、コミュニケーション、リーダーシップ、言い出す勇氣、声かけ、振り返り、権威勾配の克服などにより構成され、ヒューマンファクターに係るエラーを防止し、安全を確保していくための現場（指示する方も）がもつべきスキルといえることができます。

近年、その教育には視覚効果があり、受講者が腹落ちしやすい教材が求められている。その主な教材をインストラクターが受講され、ご自身の事業所で使用できることを目的でそのコンテンツ紹介教室を開催します。

企業特設講座的に個別企業の要請で個別企業の指定時間に **Online** で開催する南川行動特性研究所が企画・実施する教室です。

教室単独でのお申込みになります。受講を希望する教室のみの受講です。

請求書は受講前後に **PDF** のみにて発送します。

教室の種類

教室 A：とっさの行動を防ごう！（2020 年 12 月 1 日制作）

教室 B：考えてから行動しよう！（2020 年 12 月 1 日制作）

教室 C：注意深くなろう！（2020 年 12 月 1 日制作）

教室 D：しなやかさを養おう！（2021 年 8 月 13 日制作）

教室 E：言い出す勇氣をもとう！（2021 年 8 月 13 日制作）

教室 F：きまりを守る大切さ！（2021 年 12 月 3 日制作）

教室 G：レゴ組み立て演習（2022 年 3 月 2 日制作）

教室 H：優先度付け演習（2022 年 4 月 11 日制作お申込み条件あり）

教室 I：疲労管理（2024 年 9 月 27 日制作）

教室共通の要領

受講日：発注者と打合せして発注者の希望日に実施

受講形態：Teams か Zoom で実施（発注者の希望アプリで対応）

企業特設教室となります。但し教室 H は別記

講師料：総額税込み 38979 円、源泉税 3979 円 請求額 350000 円

10 名を超える場合はひとりにつき 3500 円の追加

受講時間：概ね 70 分間から 120 分間 質疑応答は自由

受領できるもの：教室で使用されたパワポの電子版

教室で使用された記入用紙類の電子版など

事前準備：必要な演習記入用紙。記入用紙は開催 1 週間前に主催者が発注の代表者に電子メールで送付します。参加者はそれを印刷して演習を実施する。

受講お申込み：南川行動特性研究所の HP 上の「教室の注文あるいは問い合わせ」に記入

教室 A とっさの行動防止

近年 新入社員の割合が多く、入社 5 年未満の方々の労災を含むトラブルが増加する傾向になってきた。若年層特有の行動・言動特性を事業所は認識し、その特性が発現しにくくように教育する需要が発生してきた。そのためには脳の発達の過程を理解し、若年層にそのことを伝えることが必要である。それを認識してもらうために、あなたならどうする演習の形式でとっさの行動をとったことが原因の事故を題材に 3 人一組で意見交換し、その防止策についても話し合う。とっさの行動を抑制することを気付いてもらう。既にこの教室を実施した事業所の成果についても語られる。

所要 110 分

1) 入社 5 年未満教育の意義 5 分

若年層はまだ本能的・直観的な行動が多い傾向にあるという話

2) 人間の脳の発達の特徴の説明

理性を司る前頭葉前野の完成は早い方で 25 歳、遅い方で 30 歳の話 5 分

3) とっさの行動を起こす原因 20 分

4) とっさの行動を防ぐ「あなたならどうする演習」 2 題 30 分

5) とっさの行動特性評価 1

あなたの陥りやすいマイナス感情は何？ 20 分

6) とっさの行動特性評価 2

あなたの陥りやすいマイナス反応は何？ 10 分

7) まとめ

受講料に含まれるもの：

教室で使用されたパワポの電子版、行動特性の自己判定用紙エクセルの電子版、
あなたならどうする演習の回答用紙の電子版

教室 B：考えてから行動しよう！

人間の思考パターンには 2 通りある。慎重に考えて行動する場合と直観的あるいは本能的行動する場合であり、多くの事故が後で振り返ると「よく考えてやればよかった」反省が聞かれる。長年の繰り返し作業から形成されたり、同じ職場での作業から思考パターンが固定化してくると パターン化に陥りやすい。ベテランは作業は早いと言われるのは定型化した経験の蓄積からからである。

考えずに行動する割合は 9 割とも言われている。

そこで、考えてから行動する習慣の重要性を認識してもらい、それを身に着けるきづきを促進するプログラムの需要が生じた。形式でとっさの行動をとったことが原因の事故を題材に 3 人一組で意見交換し考えてから行動する大切さを深くきづいてもらう。その行動についても話し合う。

下記 5)、6) は教室 A の行動特性評価 1 と 2 と同じ内容です。

所要 90 分

1) Fast 思考と Slow 思考について

ダニエル・カーニマンが提唱した理論をわかりやすく解説 10 分

2) 人間の脳の発達の特徴の説明 10 分

3) とっさの行動を起こす原因 5 分

4) とっさの行動を防ぐ「あなたならどうする演習」2 題 30 分

5) とっさの行動特性評価 1

あなたの陥りやすいマイナス感情は何? 15 分

6) とっさの行動特性評価 2

あなたの陥りやすいマイナス行動は何? 15 分

受講料に含まれるもの：

教室で使用されたパワポの電子版、文字書き演習のエクセルの電子版、

あなたならどうする演習の回答用紙の電子版、

教室 C：注意深くなろう！

注意力には「とぎれる」「それる」「ゆれる」という主に 3 つの性質があり、それぞれの性質に対応したミス防止の実践的な方法が教育される。その後の未来に注意深くなるとどのように変われるかが話される。あなたならどうする演習では注意力不足の実際の事例を題材に 2 課題 3 人一組で意見交換し、注意力深くなる気付きを促進してもらう。

注意力の自己評価を 25 設問に回答することでご自分がどのタイプかその場でわかり、タイプ別の行動指針が示され、受講者は個人目標を設定し、半年後に振り返る。

由が存在②労働災害の発生時間帯は昼食前と終業時間帯付近が多い理由も脳が自己コントロールにエネルギーを消費させないことにより注意力や集中力が低下するためという科学的な理由が存在を初めて知り非常にためになりました。上記を踏まえて労働災害を発生させないための作業者の教育を実施していこうと思います。

2023 年 8 月 I 氏

本講習は複数ある中の一つのコンテンツということもあり、単体ではそこまで目新しい内容とは感じませんでした。他の講習も受けて効果が発揮されるものと思いますので、次回も機会があれば参加させていただきます。

2022 年 8 月 T 氏

インストラクターの話にはつらつした元気があったほうがよいと感じた。2022 年 8 月 I 氏
とっさの行動特性評価で、自分の意外な特性を知る事ができて良かった。

2022 年 7 月 U 氏

自分では気づけない特性を確認できた点は非常に良かったです。2022 年 7 月 K 氏
南川さん（講師）の実体験をもとにした構成となっており、イメージしやすくて良かった。製造現場向けの企画として有効であると感じた。

2022 年 6 月 N 氏

とっさの行動による事故について、不安全行動を起こす原因、自己管理シート活用による行動特性認識と対処法が理解できた。若年者の行動変容につなげられるだけでなく、管理者がその行動変容を促すようにすることで職場の安全向上を図れるよい教育であると思った。時間も 2 時間とちょうどよいと思います。

2022 年 6 月 M 氏

災害はとっさの行動で起きやすいので、如何に緊急時に正しい判断が出来るか、いつも緊張感を高めておかなければいけない事を再認識できた。

2022 年 6 月 S 氏

若年層への教育の重要性を感じた。KK マップと併せて教育するのが効果的であることも分かった。

2022 年 6 月 H 氏

人間の行動特性など、本研修において気づく点、改善点が多くあったと感じました。特に、若手の思考に関する内容には初めて気づかされた部分も多く、今後、若手を教育していく上で講習で得た知識を踏まえ教育していきたいと感じました。

2022 年 1 月 K 氏

教室 B：考えてから行動しよう！

教室 C：注意深くなろう！

課題をすることによって、自分以外の人の意見(考え)等も聞けるので良いと思います。
2022 年 8 月 M 氏

新入社員に対し、教育することで事故がへると思います。

また、管理者になるような人向けに、その段階で再度教育を実施することで、事故をへらせるようになりそうです。

2022 年 8 月 Y 氏

演習時間が短いのももう少し長いとしっかりと考える時間がある。

演習前の説明が何をしたら良いのか、いまいち分からずに突然演習が始まるので理解するまでに時間が掛かる。

2022 年 8 月 H 氏

ゲーム感覚やグループ討議の時間等でお互いにコミュニケーションをとる事が出来て良かった。

2022 年 8 月 S 氏

注意力の高めるための教育の方法、意識付けの参考になりました。

2022 年 8 月 H 氏

満足した点：「注意力判定試験」により、自分自身と上司が現状の注意力レベルを数値で知ることができ、そのレベルに対する自分自分の改善点と上司の指導方法を学ぶことができ、是非活用したいと思った。

2022 年 8 月 S 氏

講師の実体験を踏まえたお話しに共感でき満足しました。

討議のする内容の説明をもう少しして頂ければ良かったです。

2022 年 8 月 S 氏

注意力徳性評価判断シートで自分の注意力に気づくことが出来た。

演習で他の人の考え方も共有することが出来て良かった。

注意力に種類というか区別みたいなものがあることは勉強になった。

2022 年 7 月 K 氏